

# 金沢区公園愛護会便り

平成18年5月31日 NO3  
金沢土木事務所公園愛護会担当発行

公園を散歩するといつの間にか、桜もケヤキも若い葉っぱをたくさん付け、新緑の季節を迎えています。

公園愛護会長のみなさん、いつもお世話になっていきます。金沢区にはおよそ200の公園があり、そのうち174個の公園愛護会があります。いくつかの愛護会をまとめる会長さんもおられるので会長数は115人です。

今年30人の新愛護会長さんが誕生いたしました。それぞれの愛護会を代表し公園と地域のみなさんのためにお力をお貸しいただくこととなりますがよろしくお願いたします。

また引き続き愛護会長職を続けていただく85名の会長の方々、今年度もよろしくお願いたします。

金沢の公園すべてが地域のよい交流の場と憩いの場になりますようご協力をお願いいたします。

## お願い

○今回お送りした書類は、1期・2期・3期・4期の公園愛護会報告書と収支報告書の5枚と小さい封筒4枚になっています。それぞれ提出期限が違いますので書類の下の※印を良くお確かめいただき年間4回に分けて封筒に入れてお出してください。

収支報告書は4期分と一緒に平成19年4月末までにお出してください。

## お知らせ

○公園愛護会費は、7月に金沢収入役という項目でお届けいただいている銀行口座に振り込みます。

昨年は2回に分けて振り込みましたが、今年は1回で全額振り込みます。

## ○ 金沢区公園愛護会のつどい

9月末に、金沢区の公園愛護会のつどいを金沢公会堂と、泥亀公園で予定しています。愛護会長さんは、他の愛護会員にも声をかけていただき、なるべく多く出席していただき、有意義な会になりますようよろしくお願いたします。詳細が決まりましたらまたお知らせいたします。

## 公園豆知識

チューリップの球根の保存法について

秋に植え付けたチューリップの球根は、寒い冬の間土の中で、しっかりと根を張り、葉っぱを出し、春になると一気に花を咲かせます。

ちょうどいま球根の手入れをする時期です。

- 1) 花びらが散るとめしべがふくらみ始めます。この部分は、球根の栄養を使ってしまいますのでとります。
- 2) 葉っぱだけをしばらくそのままにしておき、ハイポネックス等の液肥を水で薄め与えます。葉っぱから養分をつくり球根は太ります。
- 3) 葉が枯れた頃、球根を移植ごてでそっと掘り上げます。茎を持って抜いてしまうと球根が痛みます。球根はひげねと渋皮に包まれているので、傷を付けないようそっとひげねと渋皮をとります。土の中の細菌が渋皮にたくさん付いているからです。
- 4) 球根は分球しているので分けると良いです。球根は、水で洗い、ベンレート等の殺菌剤に漬けます。
- 5) 夏の間、風通しの良い北側の軒下などでタマネギ用のネットに入れ秋まで置きます。

秋に花壇に植え付ければ2、3年は、少し小さくなりますが花を楽しむことができます。

## カルマー講習のお誘い

カルマーとは、女性にも扱える安全な草刈り機のことです。講習を受けていただくと、土木事務所から必要なときに貸し出しを受け作業することができます。もし良ければ講習に参加してください。

講習予定日

6月25日(日) 13時30分より15時まで

場所

能見台野地久保公園

(能見台2丁目12・・・京急ショッピング近)

参加ご希望の愛護会は、金沢土木までご連絡ください。TEL045-781-2515 下水道公園係